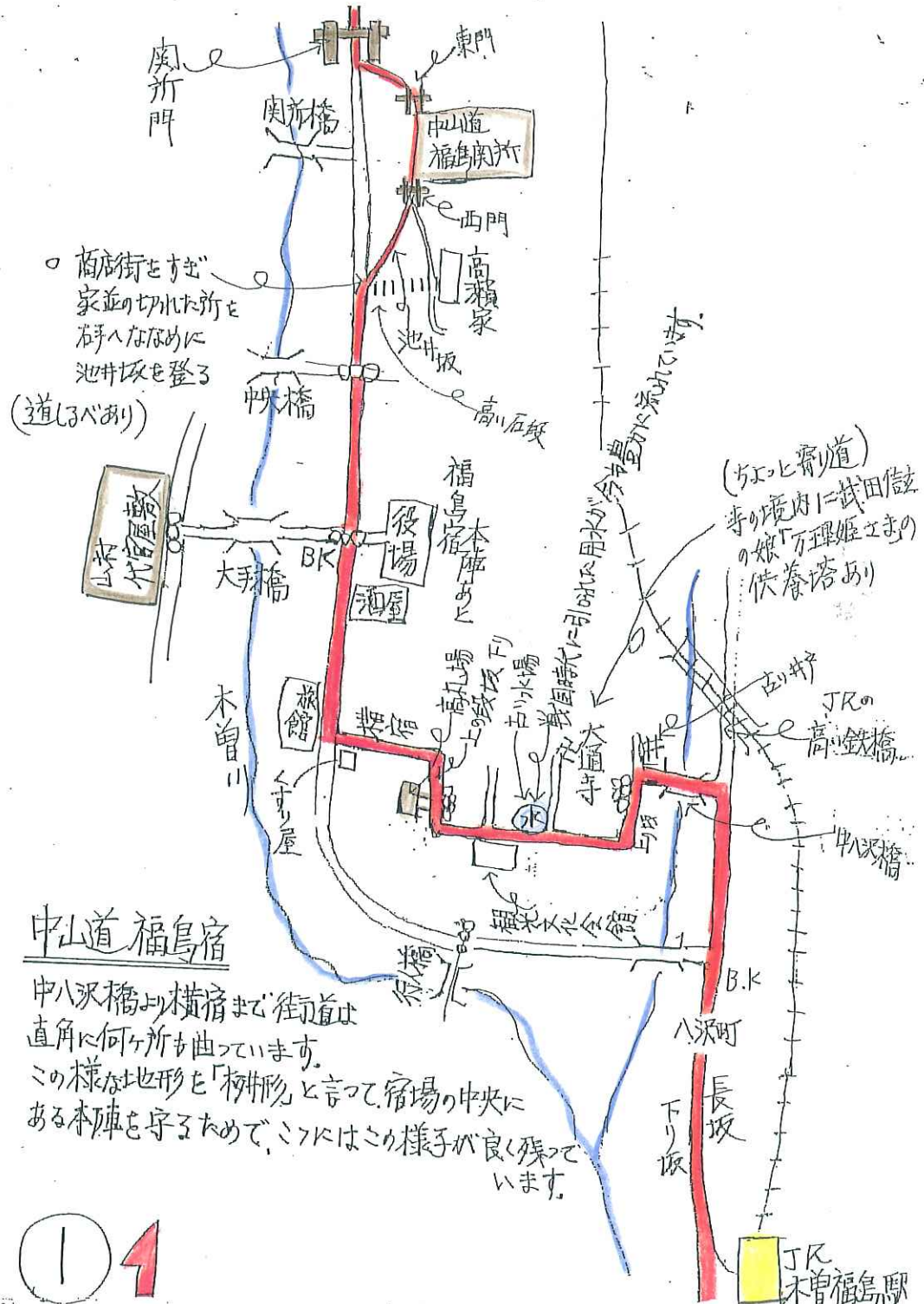


(北へ)

中山道を行く

桜沢まで(木曾路)北のはずれ

「木曾街道」宿のうち
木曾福島より



⑥ 国道を歩かなければならない所や横断しなければ
 ならない所も多くあります充分お気をつけて。

木曾路へようこそおそぞ下さいます。

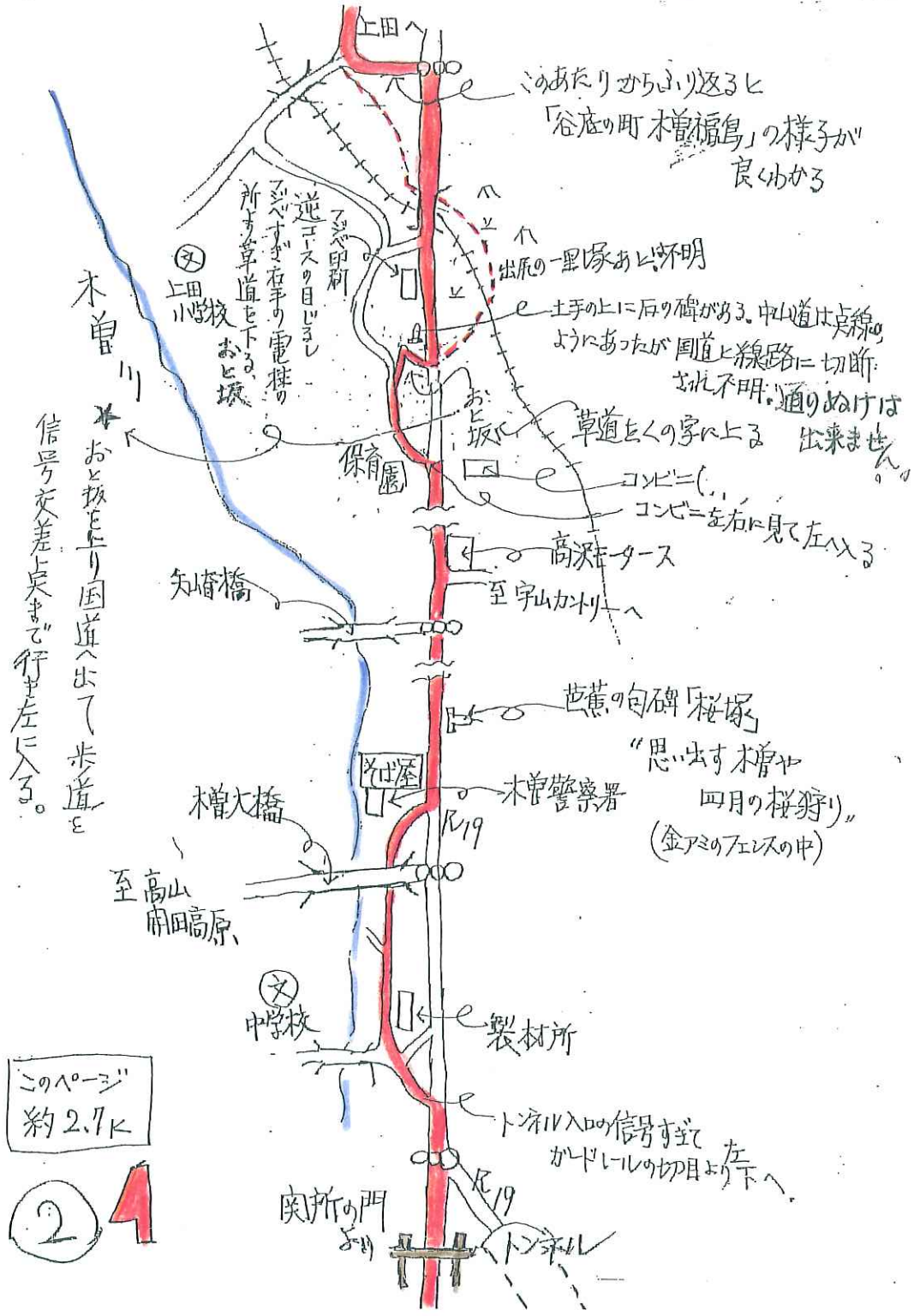
中山道のり木曾路も時代の流れにより
 消失してしまったり寸断されたり山くずれや川の氾濫によろ
 なくなったり畑の中たり今は人も通らないう崖の上
 や天の底敷をかきわけなければ行かれない
 所だったりします。

そのような所は道しるへもまろくと
 ありません。この地図にはその様な場所
 は記してありませんが、出来た
 だけ昔の木曾路に近い
 所も通そいたたけよう
 としてあります。

★お気付きの所が
 ありましたりお聞
 せ下さい。

0264
 22-4144

木曾福島駅内観光案内所



キケンと思われたら、トンネルをお通り下さい

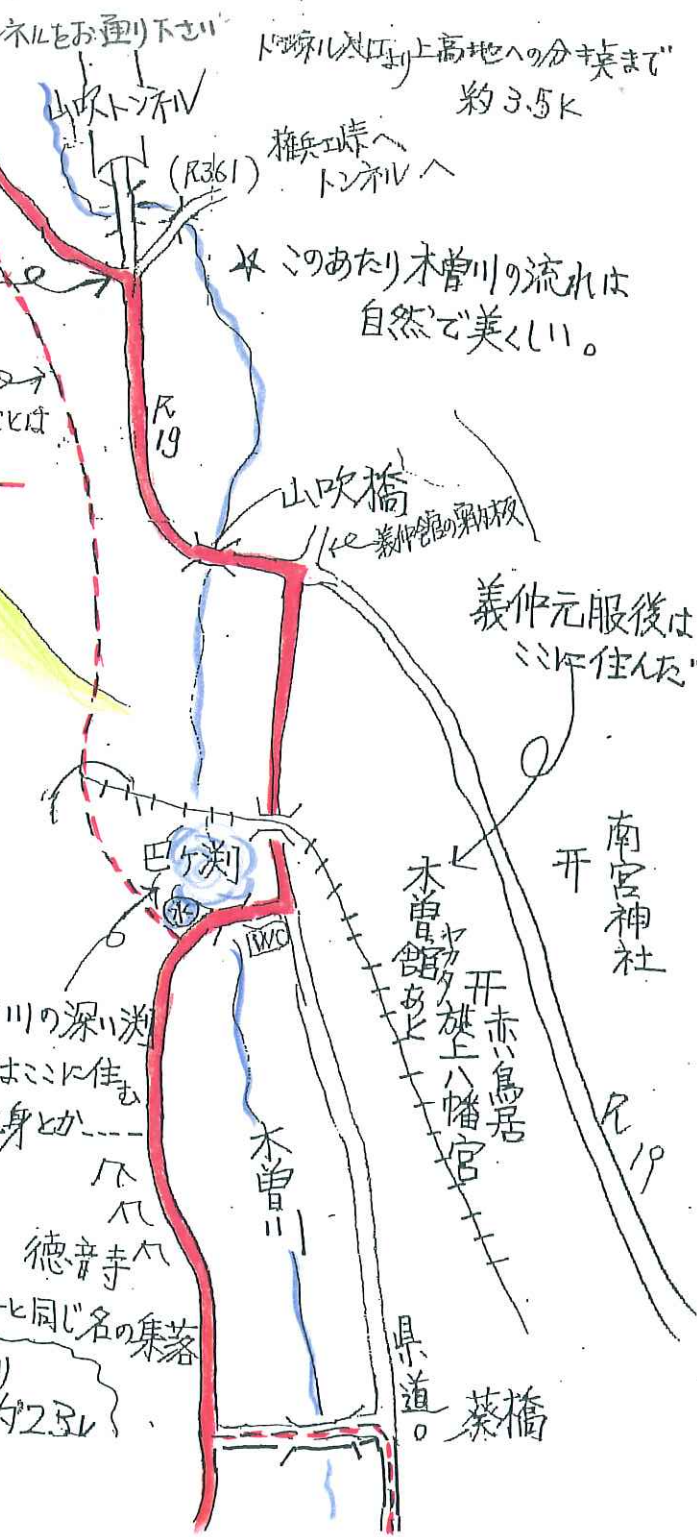
◎車は通水なりが、人は通水です。養道になった国道です。

◎お気おつけて
 ◎中山道は真線のようにあったが今はかすかに跡を残すのみ歩くには出来ません。



木 義仲の壺をとむらい 八月十四日の夜この山に「木」の火文字があかあかと見える。

5 義仲館よりこのページ約2.3km



トンネル入り口より上高地への分岐まで 約3.5km

☆このあたり木曾川の流は自然で美しい。

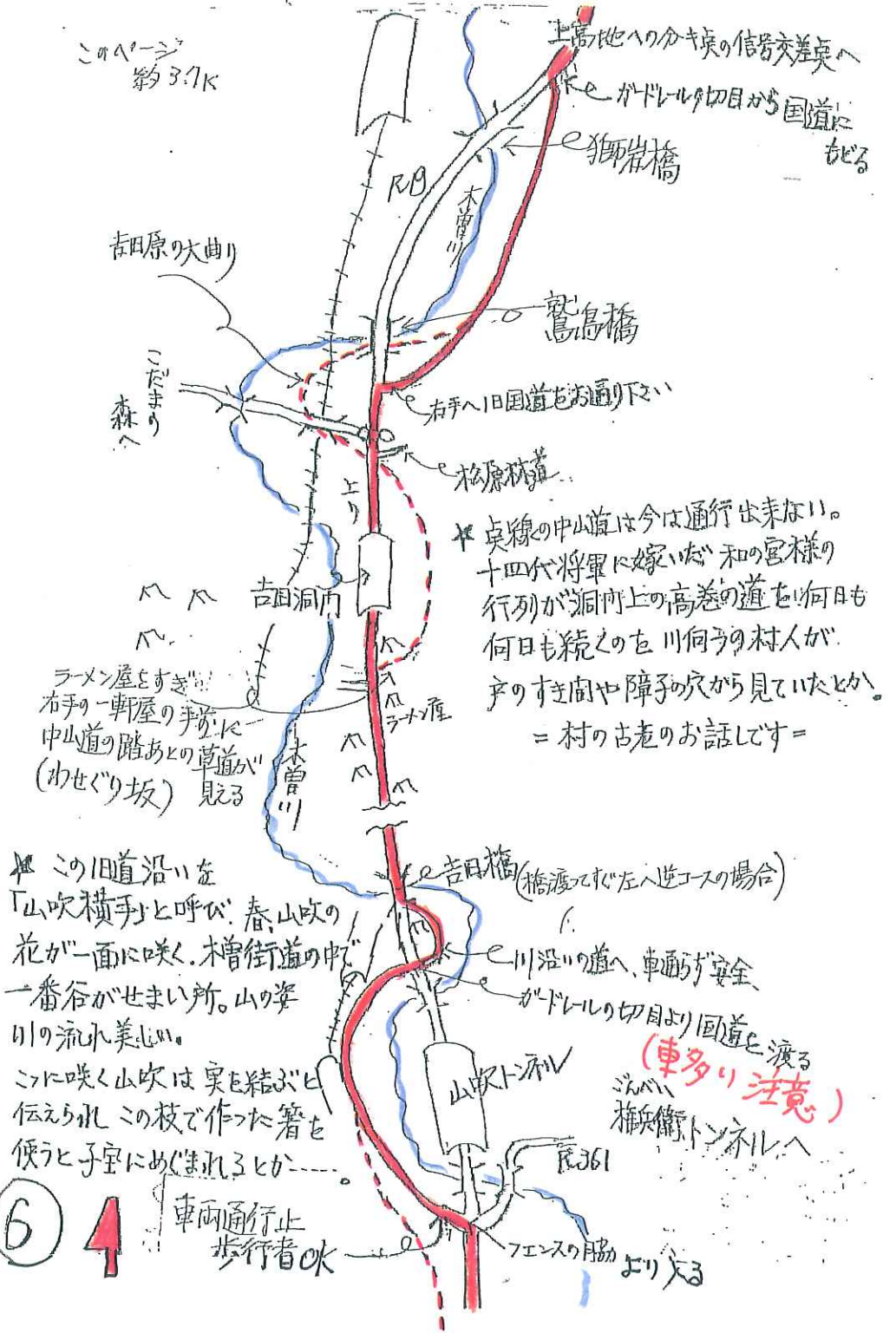
義仲元服後はここに住んだ

南宮神社

木曾館 赤い鳥居

県道 養橋

このページ 約3.7km



上高地への分岐の信号交差点へ

ガードレールの切目から国道に

右手へ旧国道をお通り下さい

真線の中山道は今は通行出来な

十四代将軍に嫁いた和の宮様の行列が洞門上の高巻の道を何日も何日も続之を川向うの村人が

戸のすき間や障子の穴から見ていたとか

=村の古老のお話です=

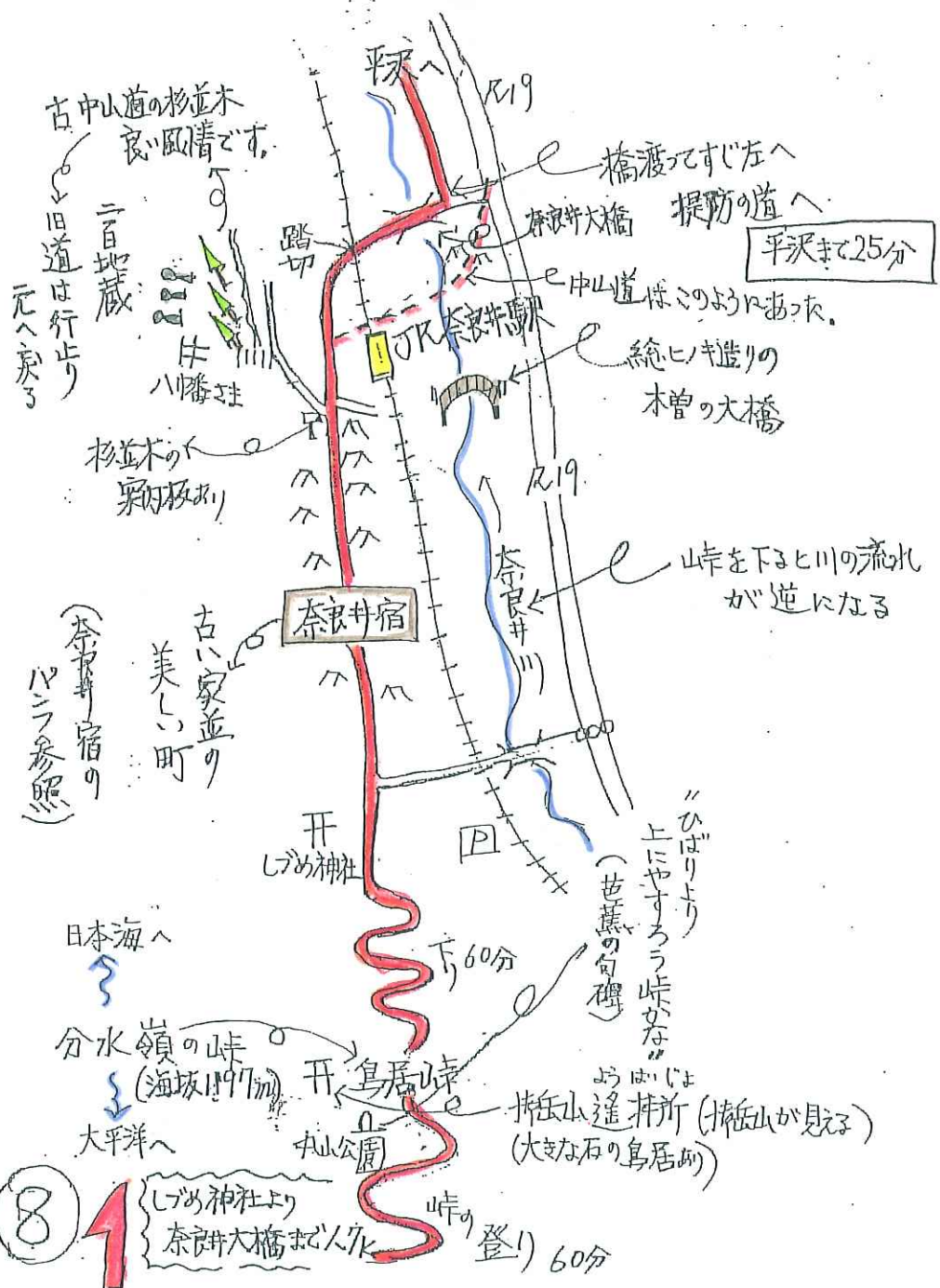
☆この旧道沿いを「山吹横手」と呼ぶ。春山吹の花が一面に咲く。木曾街道の中一番谷がせまい所。山の姿川の流も美しい。

ここに咲く山吹は実を結ぶと伝えられこの枝で作った箸を使うと子宝にめまれるとか

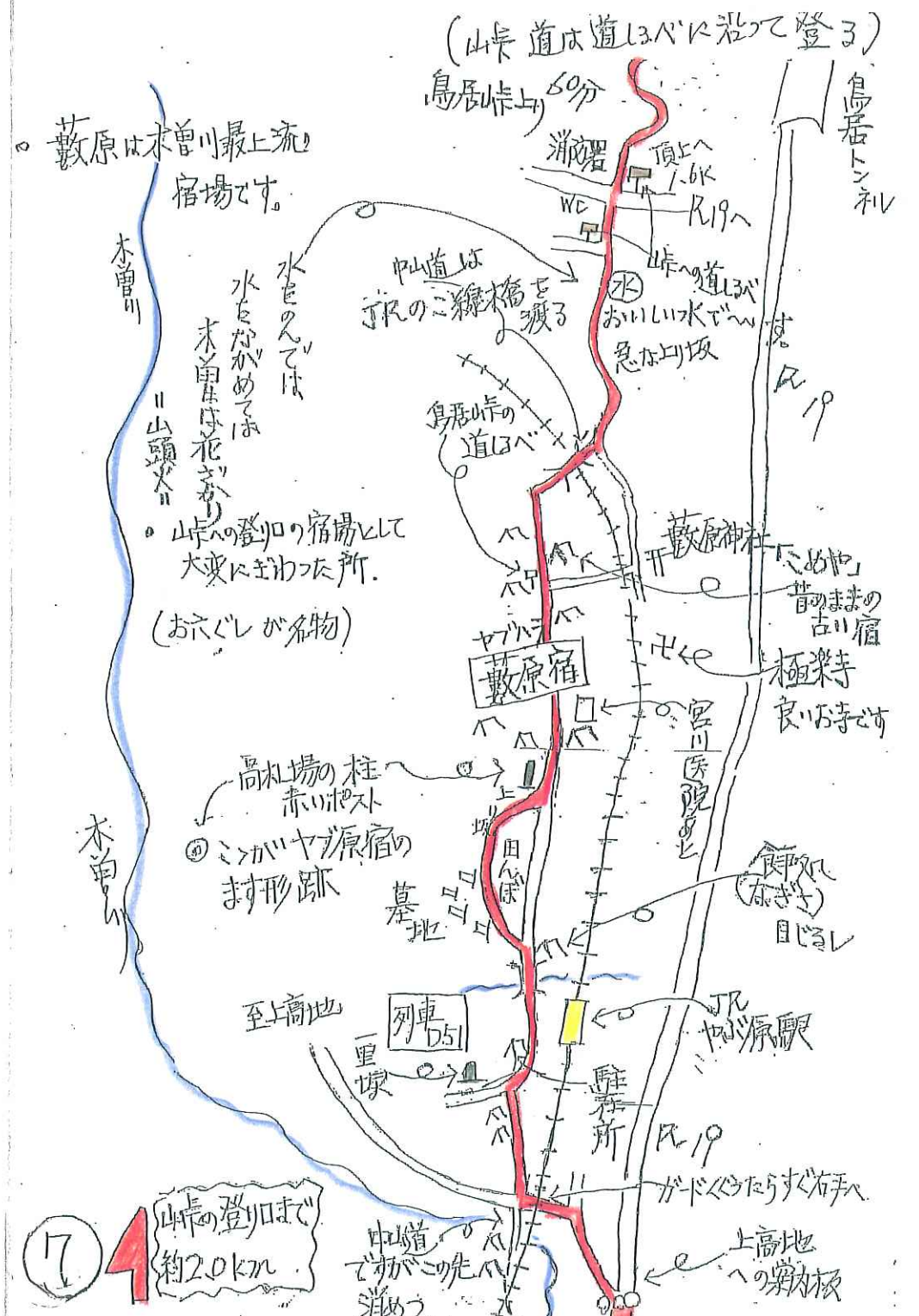
6 車両通行止 歩行者OK

ガードレールの切目より国道を渡る (車多し注意)

フェンスの脇より



⑧ 1 1 奈良井大橋まで 峠の登り 60分



⑦ 1 1 山道の登り口まで 約20km

芭蕉の句碑
送られつ送らば果ては
木曾の秋

奈良井川

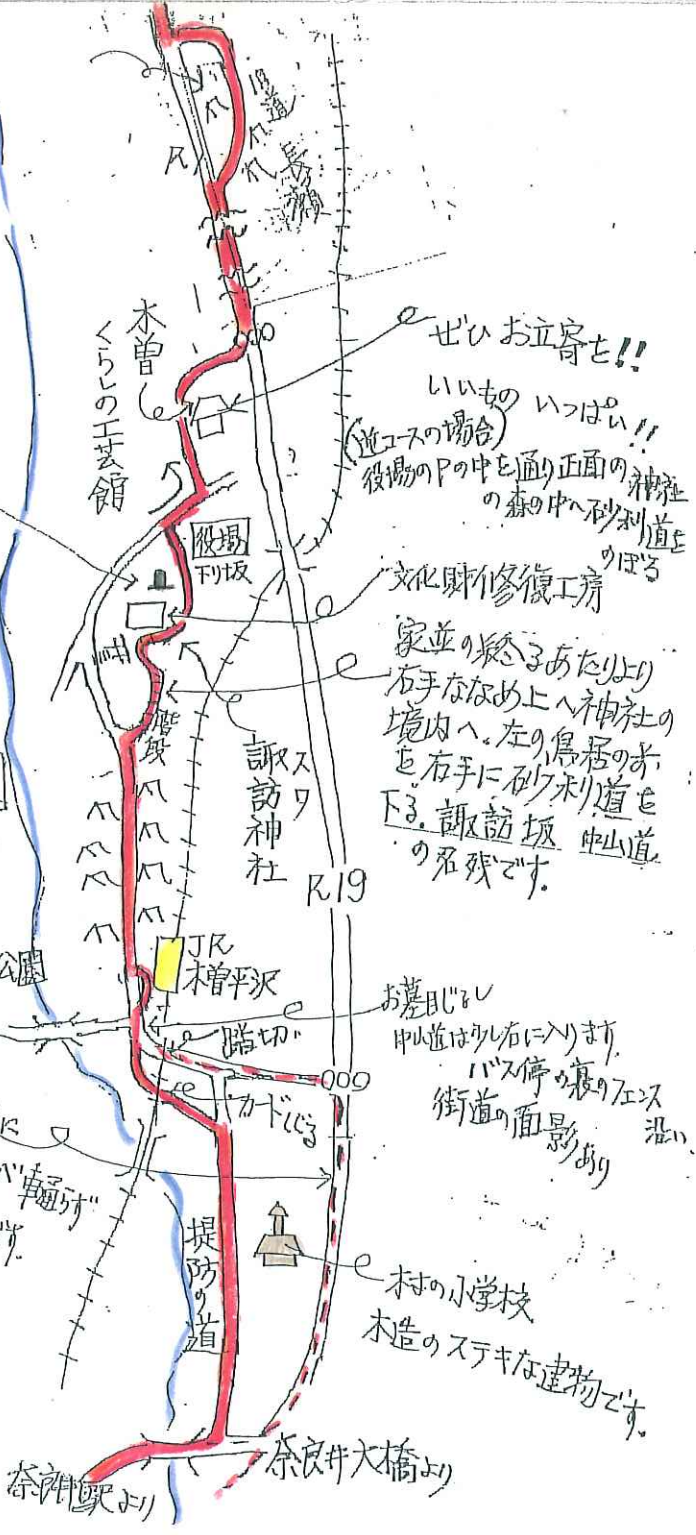
漆器の町平沢

きれいなお店が
ずらりと並ぶ

うぶの里公園

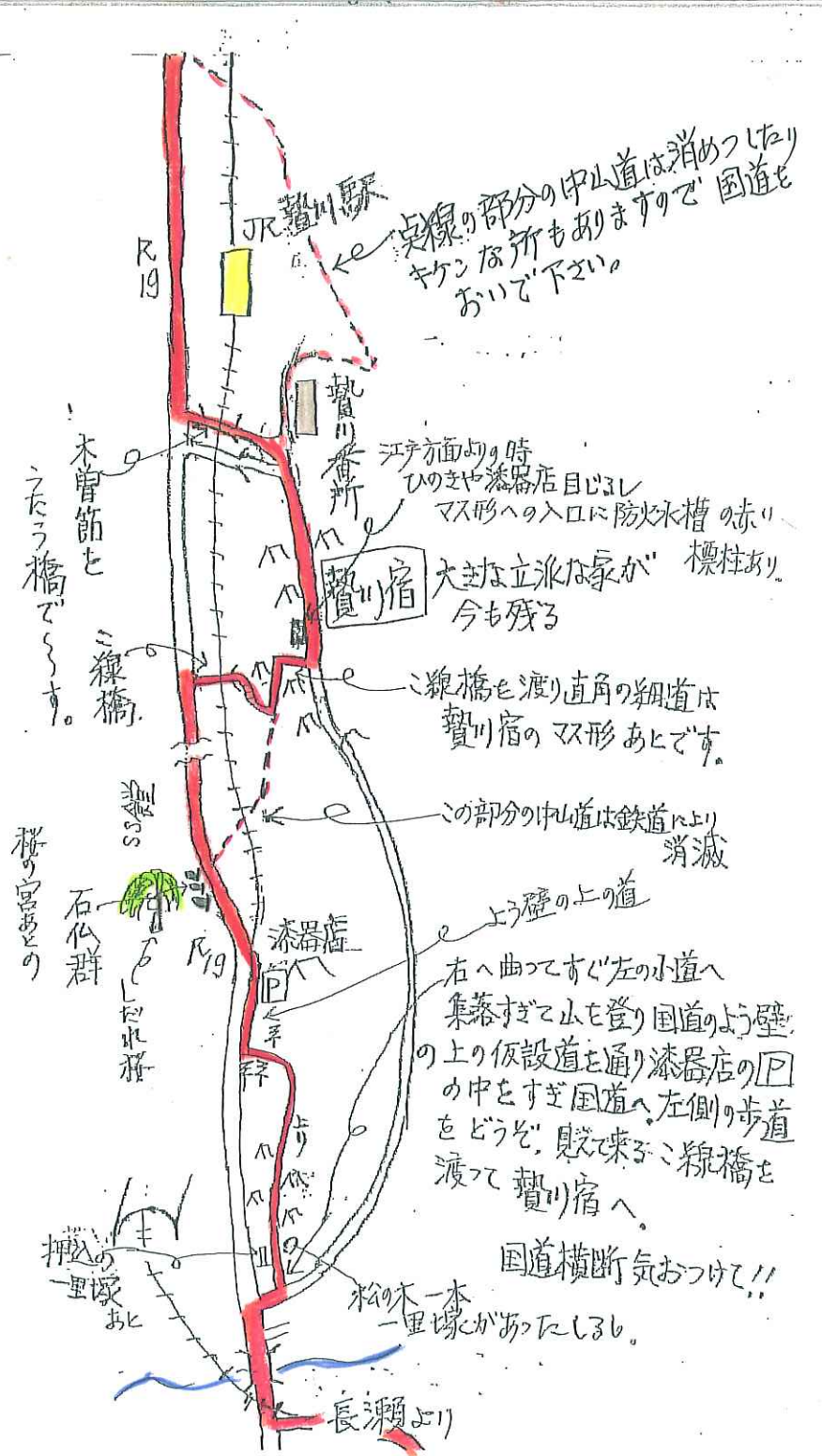
中山道は奥線のように
進むが、提防道の方が「通る」
川の流氷に沿った気持ち良い道です

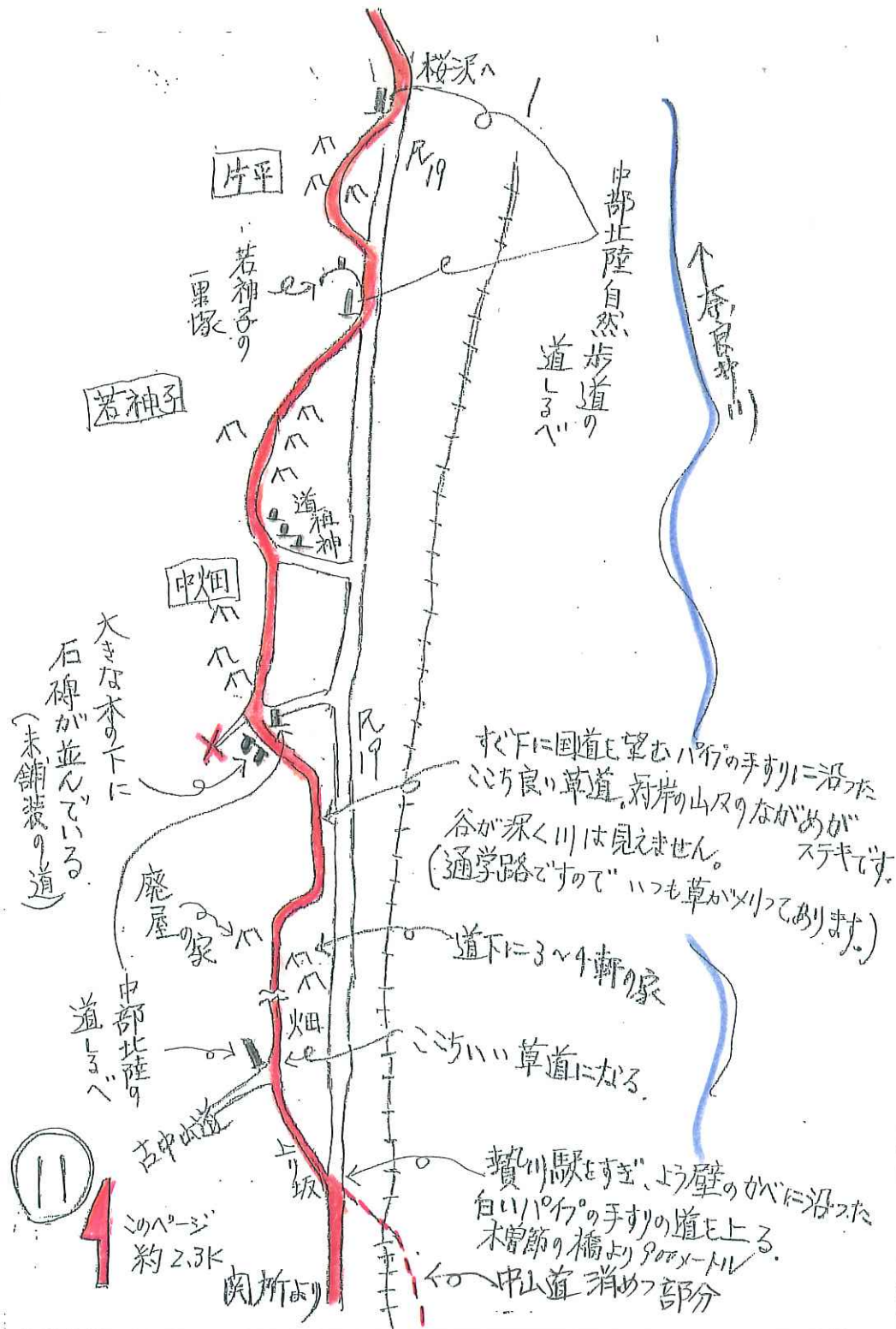
9 このページ
約 4.3km



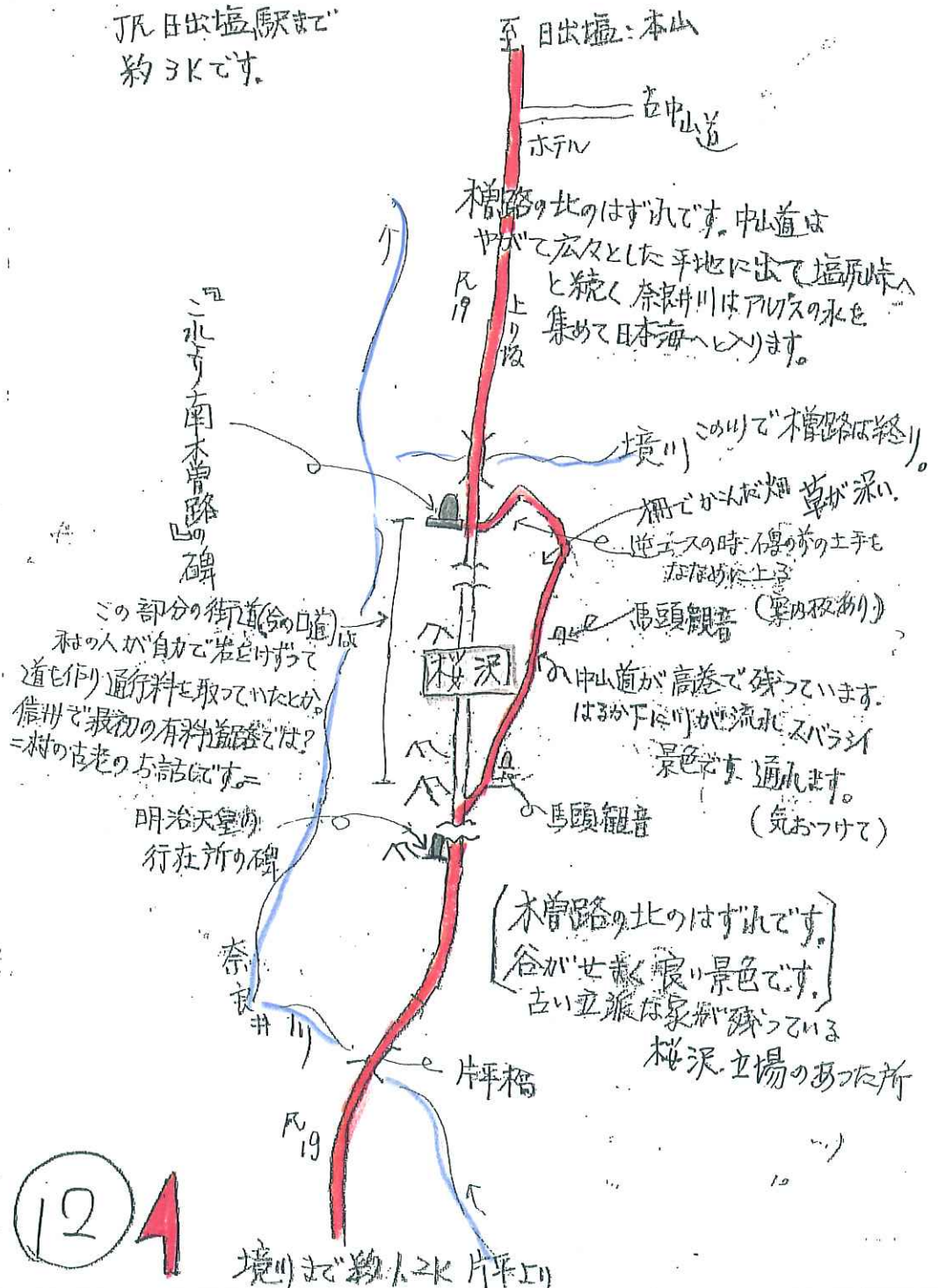
ただ一人北斎の絵の中を行く
木曾の山路の夏の夕ぐれ (吉井マ男)

10

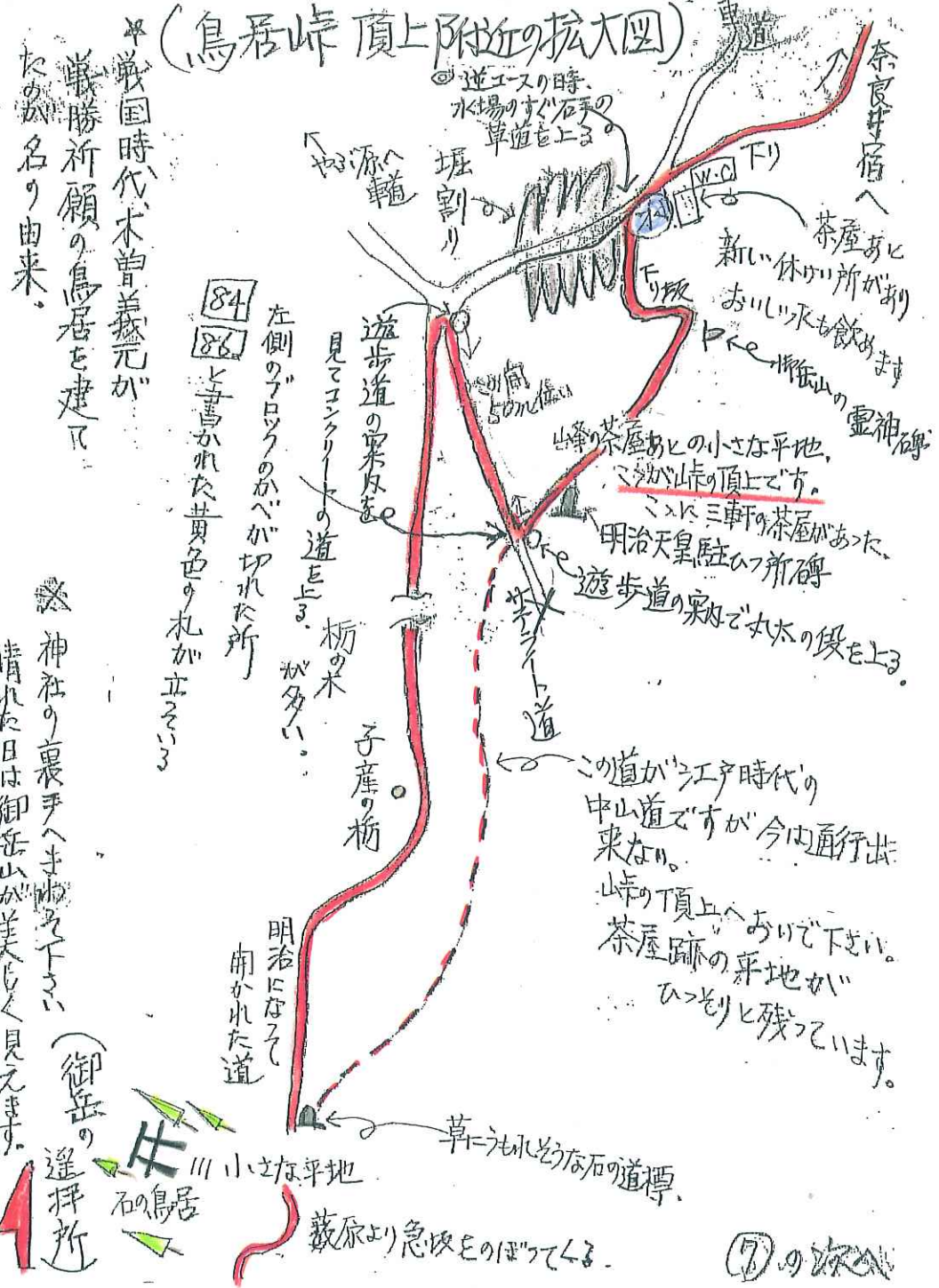




JR 日出塩 駅まで
 約3kmです。



(鳥居峠頂上附近の拡大図)



戦国時代、木曾藩元が
 義勝祈願の鳥居を建て
 たのが名の由来。

神社の裏手へまわると
 晴れた日は御岳山が
 美しく見えます。

ご利用にあたり

- このガイドマップの作成時と現場の状況が
 変わっている場合もありうるので十分ご注意の上
 ご参考にして下さい。
- このガイドマップを参照したことを理由とする事故
 については作成者及び提供者は責任を
 負いません。